

# 佐 潟 通 信

2015年9月

# 53号

## ◆夏から秋へ～もうすぐ冬鳥がやってきます

今年の夏も酷暑が続きました。7月上旬に咲き始めたハスの花は、8月上旬には潟一面に盛りを迎え、その後残ったつぼみが盆花として出荷されました。また、ヒシの花が湖面で確認できたほか、開花は遅めになりましたが、今年はオニバスの紫色の花も佐潟で見ることができました。

いきもの様子も少しずつ冬に近づいています。オオヨシキリの声がしなくなり、今年の繁殖も終わったようです。潟で食事するツバメも移動が始まり、また来年には佐潟へ渡ってくることでしょう。すでに冬鳥の姿もちらほら見え始めています。

朝夕少しづつ涼しくなり、日の入りが潟面に映えるようになりました。もうすぐ、冬鳥たちの季節です。



◎今シーズン確認された  
佐潟の主ないきもの

- ・ハンゲショウ、ドクゼリ、イヌゴマ、クロハラアジサシ、コフキトンボ、ベニジミ、ヌマトラノオ、等



ハス



オニバス



キセルガイ



アオサギ



オオヨシキリ



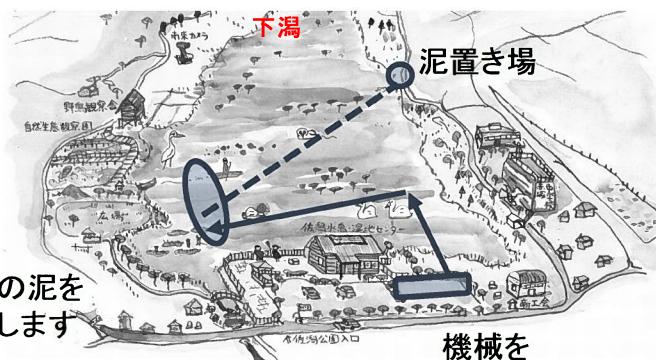
セイタカシギ

## ◆佐潟の浚渫工事が終わりました

平成26年に改定された「佐潟自然環境保全計画」に基づき、富栄養化している佐潟の水質の改善を目的に、今年も佐潟の浚渫工事が行われました。工事は、できるだけ佐潟の環境に配慮した方法で行い、今後、効果や影響について検証を行う予定です。



排水場（泥置き場）



工事の流れ



工事の様子

潟に機械を入れ、パイプで泥を潟の外の排水場（泥置き場）へ送ります。

# ◆水と土の芸術祭2015開催 10月12日まで開催中



原生一立つ土: 関根哲男



濡るカフェ(8/29~9/13)



佐潟なりわい観測舎:  
アトリエ・ワン

「私たちはどこから来てどこへ行くのか」を基本理念とし、佐潟のほか鳥屋野潟、福島潟、上堰潟をメインフィールドにアートイベントを開催しています。

## \* 子供通年事業(さかたん第二回目)(2015.7.19)

佐潟周辺にすむ昆虫や水辺の生きものを見つけて観察しました。  
さかたんとは・・・年間登録制で佐潟について体験しながら学ぶこども向けのプログラム



## \* ぼくとわたしの夏休み 佐潟の昆虫だぁ!(2015.7.25)

毎年恒例、いきものが大好きな大学生と一緒に、昆虫や水辺のいきものを観察しました。



## ◆地域のイベント

◎ハス刈り  
ワイズユース・恵みの維持



◎潟舟体験  
交流・学習・観察



◎佐潟まつり  
人がつながる。地域がつながる。



### 佐潟水鳥・湿地センター利用のご案内

【開館時間】9:00~16:30(冬期間11月から2月の土・日は7:00から)  
【休館日】月曜日(祝休日の場合は翌日)、年末年始(12月29日~1月3日)



ラムサール条約湿地

編集 佐潟水鳥・湿地センター  
〒950-2261 新潟市西区赤塚5404番地1  
電話025(264)3050 / FAX 025(264)3051  
E-mail: sakata.wlc@alpha.ocn.ne.jp  
発行 新潟市西区役所地域課文化・スポーツ係  
〒950-2097 新潟市西区寺尾東3丁目14番41号  
電話025(264)7193  
佐潟についての情報、質問等ありましたら、お気軽にご連絡ください。